

花巻の仕事

Made in HANAMAKI



(左から)養殖容器、魚箱、水耕容器

EPS(発泡スチロール)製品

最新の技術と設備を駆使して製造され、万全の供給体制で東北各地に物流されている各種EPS製品。高い断熱性や鮮度保持機能、耐久性、柔軟性、軽量性を備えつつ、コストパフォーマンスにも優れている。

会社名 東北資材工業株式会社 本社・工場
所在地 石鳥谷町好地12-28-1

(☎0198-46-2811)

会社概要 昭和41年創業。平成19年、現在地に本社・工場を移転新築。魚箱、果物・野菜箱などのほか、養殖漁業用容器、水耕栽培用容器、住宅用断熱ボードなど各種EPS製品を製造・供給。EPSの幅広い用途・新技術の創造で多様なニーズに応えている

市民生活コーナー

「個人の情報を教えない」と
「年金を停止する」と脅された!

●知らない女性から、「国の調査を行っている。答えなければ年金が減額される」と電話があり、生年月日や家族構成、年金受給額などの個人情報を聞かれた。何も答えずに電話を切ったところ、すぐに市役所の年金担当を名乗る男性から「協力しないと年金が停止されるがよいのか」と電話があった。その後もしつこく電話がかかってくる

●注意することは?

- 公的機関の調査をかたり、年金を停止するなどと脅して個人情報を聞き出そうとするケースです。相手のペースに乗らないようになります。
- 公的機関が個人宅に電話し、個人情報を尋ねたり、年金の支給停止を告げたりすることはないであります。
- 電話がしつこく続く場合は、留守番電話機能を使いましょう。
- 市民生活総合相談センター(☎24-2111内線259)へ

地域の輪は元気なあいさつから
わたくしたちの地域づくり



街頭に立ち地域の皆さんとあいさつを交わしました

【問い合わせ】湯本地区コミュニティ会議(☎27-2053)

あいさつは人の行動の基本であり、人と人、心と心を結ぶ「黄金の鎖」。「おはよう」「さようなら」「おやすみなさい」の一言にその人の人柄が現れます。地域の皆さん方が、日々心地よいあいさつができるよう取り組んでいます。

湯本地区コミュニティ会議では平成19年の発足以来、コミュニケーションを設定。湯本地区全域の主要通学・通勤路で、延べ300人を超えるコミュニティ構成員が交代で街頭呼び掛けを行っています。

これまでにあいさつ標語の募集、標語短冊の全戸配布、行政区への標語看板の設置をしたほか、夏季と秋季に10日間の「あいさつ呼びかけ週間」を設定。湯本地区全域の主要通学・通勤路で、延べ300人を超えるコミュニティ構成員が交代で街頭呼び掛けを行っています。

家庭から学校、職場そして地域社会全体へとあいさつの輪が広がり、明るく元気な声が飛び交う湯本を目指し、今後も運動を進めていきます。

○湯本地区コミュニティ会議

アートのまち東和から にぎわいと心の豊かさ届けたい

10月11日～11月9日の日程で開催される「街かど美術館アート@つちざわ(土澤)」。平野広さんはその実行委員長として、準備に奔走しています。

◆どのような催しですか
県内外の作家52人による絵画、オブジェ、焼き物、映像などの作品を東和地域内42カ所に展示し、街をアートで彩る催しです。平成23年以来3年振り6回目の開催となります。

◆ことしの特徴は
前回は土沢・晴山地区で開催しましたが、ことしは谷内・田瀬地区まで会場を広げ開催します。来場者の

◆今回の催しを通じて目指していることは、東和は萬鉄五郎の生誕地としてアートの素地がある街です。これを生かした催しで、街ににぎわいを見る人の心には豊かさを届けたいと思っています。

◆今後の目標は
今回もそうでしたが、社会が変わっていく中で、その時求められるアートどのような形で提供するか。生きみ出すには苦労が伴いますが、できる限り挑戦していきたいと思います。

中国河南省陳家溝に住む陳一族を中心に伝えられた陳式太極拳。もともと農民が身を守るために武術でした。その太極拳を学んでいるのが「岩手陳式太極拳道友会」です。平成19年から活動を開始し、会員は20代から70代までの17人。指導員の資格を持つ小田島茂子さんと近藤ちせさん、指導により、毎週火曜日と土曜日、まなび学園で練習を重ねています。

「太極拳はゆっくりとした動きで、無理な体勢をしない全身運動。運動が苦手な人でもできます。繰り返し体が動きますし、ストレスの解消

いきいき仲間たち



ゆっくりとした動きで汗を流す

岩手陳式太極拳道友会

【問い合わせ】
指導員 小田島茂子さん(☎26-2099)
近藤ちせさん(☎28-4184)